

#### 4 ガス事業

##### (1) 事業数及び職員数

平成21年度におけるガス事業の事業数は2事業（仙台市、気仙沼市）で、前年度と同数となっている。

職員数は422人（仙台市414人、気仙沼市8人）で、前年度に比べ18人（4.1%）減少している。

##### (2) 施設の利用状況

ガス事業法に基づくガス供給戸数（現在供給戸数）は36万5,114戸で、前年度に比べ1,732戸（0.5%）減少している。このうち一般ガス供給戸数は36万2,329戸で全体の99.2%を占めているものの、前年度に比べ1,650戸（0.5%）減少している。また、供給区域内戸数に対する一般ガスの現在供給戸数の割合でみた普及率は72.8%で、前年度に比べ1.0ポイント低下している。

年間ガス販売量は12,410千 $m^3$ で、前年度に比べ704千 $m^3$ （6.0%）増加しており、年間ガス生産購入量は12,571千 $m^3$ （生産量8,894千 $m^3$ 、購入量3,677千 $m^3$ ）で、前年度に比べ673千 $m^3$ （5.7%）増加している。

また、有収率は98.7%で、前年度に比べ0.1ポイント低下している。

なお、年間ガス販売量を事業団体別にみると、仙台市が12,363千 $m^3$ （一般ガス12,318千 $m^3$ 、簡易ガス45千 $m^3$ ）で、全体の99.6%となっている。

第1表 施設利用状況の推移

年 度		17	18	19	20	21	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
項 目		a	b	c	×100(%)			
					供給区域内戸数 (戸) A	474,707	481,723	486,685
現在供給戸数	一般ガス (戸) B	364,206	364,557	364,561	363,979	362,329	▲1,650	▲0.5
	簡易ガス (戸)	3,171	3,164	3,164	2,867	2,785	▲82	▲2.9
	計 (戸)	367,377	367,721	367,725	366,846	365,114	▲1,732	▲0.5
普及率 B/A (%)	76.7	75.7	74.9	73.8	72.8	▲1.0	—	
ガスホルダー能力 (m <sup>3</sup> /日)	93,106	93,106	93,106	93,106	93,106	0	0.0	
年間ガス販売量 (千m <sup>3</sup> ) C	9,395	9,838	10,985	11,706	12,410	704	6.0	
年間ガス生産購入量 (千m <sup>3</sup> )	9,523	9,863	11,102	11,898	12,571	673	5.7	
内 訳	年間生産量 (千m <sup>3</sup> )	8,024	8,105	6,907	7,968	8,894	926	11.6
	年間購入量 (千m <sup>3</sup> )	1,499	1,757	4,194	3,929	3,677	▲252	▲6.4
年間自家使用量 (千m <sup>3</sup> ) D	46	48	50	49	48	▲1	▲2.3	
年間勘定外ガス量 (千m <sup>3</sup> ) E	25	▲75	23	95	114	19	—	
有収率 C/(C+D+E) (%)	99.2	100.3	99.3	98.8	98.7	▲0.1	—	

### (3) 経営状況

#### ア 損益収支の状況

ガス事業の経常収益は356億85百万円、経常費用は344億97百万円となっており、この結果、経常収支比率は103.4%となり、前年度に比べ2.4ポイント上昇している。

経常損益は11億88百万円の経常利益が生じており、前年度に比べ7億79百万円(190.6%)増加している。

経常損益に特別損益を加減した純損益をみると、19億77百万円の純利益が生じており、前年度に比べ19億52百万円(7,766.5%)増加している。

累積欠損金を有する事業は前年度と同様2事業で、その額は232億9百万円で、前年度に比べ19億77百万円(7.9%)減少している。

#### イ 資本収支の状況

ガス事業の資本的支出は113億48百万円で、前年度に比べ10億4百万円(9.7%)増加している。このうち、建設改良費は45億82百万円で、前年度に比べ10億84百万円(31.0%)増加しており、企業債償還金は67億62百万円で、前年度に比べ81百万円(1.2%)減少している。

資本的支出の財源は、外部資金が工事負担金等の88百万円であり、内部資金(資本的収入が資本的支出に不足する分の補てん財源)が損益勘定留保資金等の112億61百万円である。

なお、資本的支出に占める建設改良費の割合は40.4%で、前年度に比べ6.6ポイント上昇しており、建設改良に係る企業債償還金の割合は、支出全体の49.8%で、前年度に比べ7.4ポイント低下している。

第2表 ガス事業の損益収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項 目	年 度	17	18	19	20	21	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
					a	b	c	×100
総 収 益	A	31,892	33,846	36,673	39,534	36,571	▲2,963	▲7.5
経 常 収 益	B	31,876	33,774	36,578	39,524	35,685	▲3,840	▲9.7
営 業 収 益	C	31,049	32,916	35,562	38,555	35,019	▲3,536	▲9.2
うち料金収入		28,736	30,307	31,692	34,696	31,896	▲2,800	▲8.1
うち受託工事収益	D	1,135	1,166	1,187	1,453	1,184	▲269	▲18.5
特 別 利 益		16	72	95	10	886	876	8,950.4
総 費 用	E	32,830	33,819	37,500	39,509	34,593	▲4,916	▲12.4
経 常 費 用	F	32,792	33,470	37,457	39,116	34,497	▲4,619	▲11.8
営 業 費 用		27,362	28,947	33,742	36,129	32,362	▲3,767	▲10.4
うち職員給与費		3,659	3,539	3,867	3,598	3,315	▲283	▲7.9
支 払 利 息		2,564	2,339	2,128	1,908	1,696	▲213	▲11.1
特 別 損 失		38	349	43	393	96	▲297	▲75.5
経 常 損 益		▲916	304	▲879	409	1,188	779	190.6
経 常 利 益		0	454	0	533	1,253	720	135.1
経 常 損 失	G	916	150	879	125	66	▲59	▲47.3
純 損 益		▲938	27	▲827	25	1,977	1,952	7,766.5
純 利 益		0	178	0	150	2,043	1,894	1,264.5
純 損 失		938	151	827	125	66	▲59	▲47.1
累 積 欠 損 金	H	24,411	24,384	25,212	25,186	23,209	▲1,977	▲7.9
不 良 債 務	I	0	0	0	0	0	0	—
経 常 収 支 比 率 B/F		97.2	100.9	97.7	101.0	103.4	2.4	—
総 収 支 比 率 A/E		97.1	100.1	97.8	100.1	105.7	5.6	—
営業収益 に対する 割合	経常損失比率 G/(C-D)	3.1	0.5	2.6	0.3	0.2	▲0.1	—
	累積欠損金比率 H/(C-D)	81.6	76.8	73.3	67.9	68.6	0.7	—
	不良債務比率 I/(C-D)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
総事業数(営業中)	J	2	2	2	2	2	0	0.0
経常損失を生じた事業数	K	2	1	2	1	1	0	0.0
累積欠損金を有する事業数	L	2	2	2	2	2	0	0.0
不良債務を有する事業数	M	0	0	0	0	0	0	—
総事業数 (営業中) に対する 割合	経常損失を生じた事業数 K/J	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	0.0	—
	累積欠損金を有する事業数 L/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—
	不良債務を有する事業数 M/J	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—

(注) 不良債務＝流動負債－(流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

第3表 ガス事業の資本収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項目	年度	17	18	19	20 a	21 b	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
							c	×100
資本的支出	建設改良費	3,576	3,190	4,403	3,498	4,582	1,084	31.0
	企業債償還金	6,524	6,647	6,788	6,843	6,762	▲81	▲1.2
	うち建設改良費のためのもの	5,993	6,020	6,010	5,921	5,654	▲267	▲4.5
	その他の	4	4	4	4	4	0	0.2
	計	10,104	9,842	11,196	10,345	11,348	1,004	9.7
同 上 財 源	内部資金	9,604	8,862	11,070	10,273	11,261	988	9.6
	外部資金	500	979	126	72	88	16	22.2
	企業債	409	610	0	0	0	0	—
	うち建設改良費のためのもの	409	610	0	0	0	0	—
	外部資金のうち 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	—
	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	—
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	—
	他会計補助金	0	0	0	0	20	20	皆増
	国・県補助金	0	0	0	0	1	1	皆増
	繰越事業財源(▲)	0	0	0	0	0	0	—
計	10,104	9,842	11,196	10,345	11,348	1,004	9.7	
財源不足額	0	0	0	0	0	0	—	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額	0	0	0	0	0	0	—	
実質財源不足額	0	0	0	0	0	0	—	

(注)1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)